

CGデザイン学科 イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	ビジネス実務 I		科目コード	15500101		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	1年	前期	30	2	無
授業の概要・目的	<p>日々変化・進歩しているビジネス社会で働く「人材」には、仕事を処理するために必要な専門知識はもとより、基本的な社会常識やビジネスマナー、さらには優れたコミュニケーション能力が必要となってくる。</p> <p>そのために必要な社会常識、ビジネスマナー、コミュニケーション能力の習得を目的とした講義内容とする。</p> <p>テキストを通じた授業では、社会人としてのマナーを身に付け、実践する。</p> <p>学校行事に全力で取り組み、コミュニケーション能力を身につける。</p> <p>社会に出ていくうえで必要となる基礎的な情報を知り、自分のキャリアをどのように築いていけばいいかを考える。</p> <p>※本科目では、授業内演習に加え、課題制作・リサーチ・作品改善・復習などの授業外学修時間を前提として単位認定を行う。</p>					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・明確な個人目標設定ができ、それに向かって努力ができる。 ・マナー、礼儀を身に付け、社会人としての判断ができる。 ・自己理解の深化、職業理解の促進、キャリアプランニング能力の育成、社会で活躍するために必要なコミュニケーション能力、問題解決力、情報収集能力などのスキルの習得。 					
評価項目	期末試験95%、出欠席5%					
評価基準	期末試験：各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	中川和花		常勤			
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	<p>ビジネスマナー基本テキスト (日本能率協会マネジメントセンター) 就活支援ブック 社会探求編 (株式会社 キャリタス)</p>					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校行事 <ol style="list-style-type: none"> ①新入生オリエンテーション 15コマ ②1年生合宿 12コマ 2. ビジネスマナーの基本 4コマ <ol style="list-style-type: none"> ①基本姿勢 ②重要性 ③身嗜み ④言葉遣い ⑤挨拶の基本 ⑥理解度チェック 3. ビジネスマナーとルール 6コマ <ol style="list-style-type: none"> ①目標の立て方 ②仕事の進め方 ③時間管理 ④報告連絡相談 ⑤理解度チェック 4. キャリア 16コマ <ol style="list-style-type: none"> ①就活のプロセスの理解 					

	<ul style="list-style-type: none"> ②自己理解 ③世の中、社会を知る ④社会人基礎力 ⑤自己分析 ⑥ビジネスを知る ⑦業界、職種を知る ⑧価値観と適性 ⑨就活／社会人に向けて一計画行動と日々の習慣 <p>5. キャリアチャレンジ 5コマ</p>
事前事後学習	<p>予習・復習において、内容の確認および整理を行い、理解度と課題を明確にすること。(目安:15時間)</p>

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	Illustrator基礎			科目コード	15500801	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	前期	40	2	無
授業の概要・目的	<p>デザイン制作の標準ソフトとなっているAdobe Illustratorの基本操作スキルを学習。課題制作、模擬問題を通してスタンダードレベルの検定取得を目指します。</p> <p>※本科目では、授業内演習に加え、課題制作・リサーチ・作品改善・復習などの授業外学修時間を前提として単位認定を行う。</p>					
到達目標	Illustratorクリエイター能力認定試験スタンダードレベルのアプリケーション操作スキルを身につける。					
評価項目	本試験(50%)、期末試験(45%)、出欠席(5%)					
評価基準	<p>本試験:検定試験</p> <p>期末試験:本試験同等の試験を行い、その試験結果により判定し、評価する。</p>					
担当教員	中川和花			常勤		
実務経験者による授業	デザイナー7年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	Illustrator応用、グラフィックデザインI、グラフィックデザインII					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. Illustraratorの基礎知識 2. Illustraratorの基本操作 3. オブジェクト編集 4. テキストスタイル 5. 模擬問題1 6. 模擬問題2 7. 模擬問題3 8. 模擬問題4 9. 試験前対策 10. 検定問題解答解説 					
事前事後学習	予習・復習において、内容の確認および整理を行い、理解度と課題を明確にすること。(目安:5時間)					

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	Photoshop基礎			科目コード	15501001	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	前期	40	2	無
授業の概要・目的	<p>デザイン制作の標準ソフトとなっているAdobe Photoshopの基本操作スキルを学習。課題制作、模擬問題を通してスタンダードレベルの検定取得を目指します。</p> <p>※本科目では、授業内演習に加え、課題制作・リサーチ・作品改善・復習などの授業外学修時間を前提として単位認定を行う。</p>					
到達目標	Photoshopクリエイター能力認定試験スタンダードレベルのアプリケーション操作スキルを身につける。					
評価項目	本試験(50%)、期末試験(45%)、出欠席(5%)					
評価基準	<p>本試験:検定試験</p> <p>期末試験:本試験同等の試験を行い、その試験結果により判定し、評価する。</p>					
担当教員	中川和花			常勤		
実務経験者による授業	デザイナー7年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	Photoshop応用、グラフィックデザインI、グラフィックデザインII、グラフィックデザインIII、グラフィックデザインIV					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. Photoshopの基礎知識 2. Photoshopの基本操作 3. 画像編集 4. 画像合成 5. 模擬問題1 6. 模擬問題2 7. 模擬問題3 8. 模擬問題4 9. 試験前対策 10. 検定問題解答解説 					
事前事後学習	予習・復習において、内容の確認および整理を行い、理解度と課題を明確にすること。(目安:5時間)					

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	色彩概論 I			科目コード	15503501	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	1年	前期	50	3	無
授業の概要・目的	デザイン制作に不可欠な「色彩学」の理論についての基礎知識を習得することにより、必要に応じて色を使いこなせるようにする。 ※本科目では、授業内演習に加え、課題制作・リサーチ・作品改善・復習などの授業外学修時間を前提として単位認定を行う。					
到達目標	色彩検定3級合格を目指し、色彩学についての基礎理論に則った配色ができる。					
評価項目	配色演習課題(50%)、模擬試験(20%)、小テスト&確認テスト(25%)、出欠席(5%)					
評価基準	カラーカードを使ってテキストの配色演習に取り組み、毎時間の小テスト、単元ごとの確認テストおよび模擬試験の結果で評価する。					
担当教員	松浦登美子			常勤		
実務経験者による授業	Webディレクター2年					
テキスト・参考文献	「色彩検定3級公式テキスト」色彩検定協会					
関連科目	色彩概論 II					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 光と色 2. 色の表示 3. 色彩心理 4. 色彩調和 5. ファッション 6. インテリア 7. 模擬試験 					
事前事後学習	予習・復習において、内容の確認および整理を行い、理解度と課題を明確にすること。(目安:10時間)					

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	キャッチコピー			科目コード	15501601	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	前期	30	1	無
授業の概要・目的	キャッチコピーの考え方、制作アイデアを広告制作を通して学習。 デザインにおけるキャッチコピーの重要性を理解し、実践的な発想力を身につける。					
到達目標	デザインにおけるキャッチコピーの重要性を理解する。目的に対し、適切なキャッチコピーが作れるようになる。					
評価項目	課題提出(70%) 中間発表(25%) 出席率(5%)					
評価基準	課題提出:制作物、デザインコンセプトを評価。 中間発表:制作物発表。プレゼンテーションでの表現結果により評価。					
担当教員	西田一登			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	グラフィックデザインⅠ、グラフィックデザインⅡ、グラフィックデザインⅢ、ディレクション、トライアル演習Ⅰ、トライアル演習Ⅱ					
授業計画	1. キャッチコピーの基礎知識 2. ターゲティング・ペルソナ設定 3. 課題1:公募制作 4. 課題2:自主制作					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	デッサン I			科目コード	15502501	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	前期	30	1	無
授業の概要・目的	静物を中心にデッサンを段階的に学習。光りや質感の表現を習得する。					
到達目標	観察力を高め、リアルな表現力を養うことです。デッサンを通じて、手の動きや描写の技術が向上し、創造力も刺激されます。					
評価項目	課題提出(70%) 中間発表(25%) 出席率(5%)					
評価基準	課題提出:オブジェクトの描画の完成度を評価。 確認テスト:中間目標の達成度により評価。					
担当教員	藤岡勝利			常勤		
実務経験者による授業	デザイナー4年 イラストレーター15年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	デッサンⅡ、グラフィックデザインⅠ、グラフィックデザインⅡ、グラフィックデザインⅢ、グラフィックデザインⅣ					
授業計画	1. 画材の使い方、基本的な描画 2. 野菜をモチーフで模写 3. 手 4. 靴 5. 静物 6. 石膏像					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	デザイン概論			科目コード	15502001	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	前期	35	1	無
授業の概要・目的	デザインにおいて、重要となるターゲットや顧客ニーズ、動向など制作における考え方を学ぶ。情報を視覚的に表現するための基礎知識・技術を身につける。					
到達目標	デザインの考え方を身につける。視覚表現力の基礎を理解し、簡単に説明ができる。					
評価項目	課題提出(70%) 中間発表(25%) 出席率(5%)					
評価基準	課題提出:制作物、デザインコンセプトを評価。 中間発表:制作物発表。プレゼンテーションでの表現結果により評価。					
担当教員	佐賀根理沙			常勤		
実務経験者による授業	社内デザイナー6年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	グラフィックデザインⅠ、グラフィックデザインⅡ、グラフィックデザインⅢ、ディレクション、トライアル演習Ⅰ、トライアル演習Ⅱ					
授業計画	1～5. デザインとは何か: デザインの基礎的なルールを知る 6～10. デザインリテラシー、視覚伝達の方法を知る 11～15. 応用: デザインの基礎知識を応用した作品制作					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	グラフィックデザインI			科目コード	15506701	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	前期	40	2	無
授業の概要・目的	チラシ、ポスター等の制作を通じて、広告媒体の基礎的な制作技法を学ぶ。					
到達目標	既存の広告媒体を参考にし、基礎的なレイアウト力を身につける。					
評価項目	課題提出(70%) 中間発表(25%) 出席率(5%)					
評価基準	課題提出:制作物、デザインコンセプトを評価。 中間発表:制作物発表。プレゼンテーションでの表現結果により評価。					
担当教員	安藤一生			非常勤		
実務経験者による授業	デザイナー15年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	グラフィックデザインII、グラフィックデザインIII、グラフィックデザインIV					
授業計画	1. グラフィックデザインの基礎知識 2. ラフスケッチ 3. チラシ制作 4. ポスター制作 5. ロゴ制作 6. 公募制作					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	イラストレーションI		科目コード	15504501		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	前期	40	2	無
授業の概要・目的	クロッキーをはじめとした基礎表現方法や、絵画表現の思考・技法の研究を行う。					
到達目標	コンテストやグッズ作成により、実践的な能力を身につける。					
評価項目	課題提出(70%) 中間発表(25%) 出席率(5%)					
評価基準	"課題提出: イラストの描画の完成度を評価。 確認テスト: 中間目標の達成度により評価。"					
担当教員	藤岡勝利		常勤			
実務経験者による授業	デザイナー4年 イラストレーター15年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	デッサンⅠ、グラフィックデザインⅠ、グラフィックデザインⅡ、グラフィックデザインⅢ、グラフィックデザインⅣ					
授業計画	1. 人物クロッキー 2. キャラクターデザイン 3. 着彩 4. キャラクターイラスト制作 5. 年賀状 6. Tシャツ					
事前事後学習						

CGデザイン学科 イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	ビジネス実務Ⅱ			科目コード	15500201	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	1年	後期	45	2	無
授業の概要・目的	<p>日々変化・進歩しているビジネス社会で働く「人材」には、仕事を処理するために必要な専門知識はもとより、基本的な社会常識やビジネスマナー、さらには優れたコミュニケーション能力が必要となってくる。</p> <p>そのために必要な社会常識、ビジネスマナー、コミュニケーション能力の習得を目的とし講義内容とする。</p> <p>就職に必要なマナー、面接対策、コミュニケーション力などの実践力を養い、自分の将来をしっかりと見つめて働くことや職業への理解を深めていく。</p>					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の強みを知り、効果的に自分を伝える方法を学ぶ。 ・社会人としてマナーの必要性を理解させるため、業界での必要とされる人材を意識させ、ロールプレイングを取り入れ、実践させていく。 ・明確な目標設定ができ、それに向かって努力ができる。 ・マナー、礼儀を身につけ、社会人としての判断ができる。 ・自己分析、応募書類の書き方、面接のコツなど、就活テクニック向上につながる知識を得る。 ・第1回就職対策の準備をする。 					
評価項目	期末試験65%、出欠席5%、提出物30%					
評価基準	期末試験：各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	中川和花			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	<p>ビジネスマナー基本テキスト (日本能率協会マネジメントセンター) 就活支援ブック 就職活動編 (株式会社 キャリタス)</p>					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. キャリア 8コマ <ol style="list-style-type: none"> ①自己PR ②履歴書、自己紹介書 ③面接対策 2. 就職対策 26コマ 3. 電話の応対 5コマ <ol style="list-style-type: none"> ①電話の基本マナー ②電話の受け方・かけ方 ③不在者宛ての電話対応 ④伝言のポイント ⑤携帯電話のマナー ⑥電子メールの基本マナー 4. 応対のマナー 5コマ <ol style="list-style-type: none"> ①来客応対 ②案内の基本 ③席次の基本知識 ④お見送りの基本 ⑤訪問の予約の取り方、取次依頼、面会時のマナー ⑥名刺交換マナー ⑦お茶の出し方 					

事前事後学習	

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	Illustrator応用		科目コード	15500901		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	後期	40	2	無
授業の概要・目的	<p>デザイン制作の標準ソフトとなっているAdobe Illustratorの応用操作スキルを習得。課題制作、模擬問題を通してエキスパートレベルの検定取得を目指します。</p> <p>※本科目では、授業内演習に加え、課題制作・リサーチ・作品改善・復習などの授業外学修時間を前提として単位認定を行う。</p>					
到達目標	Illustratorクリエイター能力認定試験エキスパートレベルのアプリケーション操作スキルを身につける。					
評価項目	本試験(50%)、期末試験(45%)、出欠席(5%)					
評価基準	<p>本試験:検定試験</p> <p>期末試験:本試験同等の試験を行い、その試験結果により判定し、評価する。</p>					
担当教員	中川和花		常勤			
実務経験者による授業	デザイナー7年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	Illustrator基礎、グラフィックデザインI、グラフィックデザインII					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. カラーマネジメントの基礎知識 2. フォントスタイルの基本知識 3. 模擬問題1 4. 模擬問題2 5. 模擬問題3 6. 模擬問題4 7. 試験前対策 8. 検定問題解答解説 					
事前事後学習	予習・復習において、内容の確認および整理を行い、理解度と課題を明確にすること。(目安:5時間)					

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	Photoshop応用			科目コード	15501101	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	後期	40	2	無
授業の概要・目的	<p>デザイン制作の標準ソフトとなっているAdobe Photoshopの応用操作スキルを習得。課題制作、模擬問題を通してエキスパートレベルの検定取得を目指します。</p> <p>※本科目では、授業内演習に加え、課題制作・リサーチ・作品改善・復習などの授業外学修時間を前提として単位認定を行う。</p>					
到達目標	Photoshopクリエイター能力認定試験エキスパートレベルのアプリケーション操作スキルを身につける。					
評価項目	本試験(50%)、期末試験(45%)、出欠席(5%)					
評価基準	<p>本試験:検定試験</p> <p>期末試験:本試験同等の試験を行い、その試験結果により判定し、評価する。</p>					
担当教員	中川和花			常勤		
実務経験者による授業	デザイナー7年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	Photoshop基礎、グラフィックデザインI、グラフィックデザインII、グラフィックデザインIII、グラフィックデザインIV					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保存形式の基礎知識 2. 印刷の基本知識 3. 模擬問題1 4. 模擬問題2 5. 模擬問題3 6. 模擬問題4 7. 試験前対策 8. 検定問題解答解説 					
事前事後学習	予習・復習において、内容の確認および整理を行い、理解度と課題を明確にすること。(目安:5時間)					

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	色彩概論II			科目コード	15503601	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	1年	後期	40	2	無
授業の概要・目的	色彩概論 I で習得した色彩学の基礎理論を視覚表現に応用し、オリジナリティを發揮する。					
到達目標	色彩検定2級合格を目指し、色彩学の基礎理論を応用した配色ができる。					
評価項目	配色演習課題(50%)、模擬試験(20%)、小テスト&確認テスト(25%)、出欠席(5%)					
評価基準	カラーカードを使ってテキストの配色演習に取り組み、毎時間の小テスト、單元ごとの確認テストおよび模擬試験の結果で評価する。					
担当教員	松浦登美子			常勤		
実務経験者による授業	Webディレクター2年					
テキスト・参考文献	「色彩検定2級公式テキスト」色彩検定協会					
関連科目	色彩概論 I、グラフィックデザインI、グラフィックデザインII、グラフィックデザインIII、グラフィックデザインIV					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 色のユニバーサルデザイン 2. 光と色 3. 色の表示(表色系) 4. 色彩心理 5. 色彩調和 6. 配色イメージ 7. ヴィジュアル 8. ファッション 9. インテリア 10. 景観色彩 11. 模擬試験 					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	マーケティング		科目コード	15507201		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	1年	後期	20	1	無
授業の概要・目的	ブランド戦略、価格戦略等、マーケティングにおける戦略について発展的に学習する。課題制作を行いながら近代的なマーケティングを理解する。					
到達目標	マーケティングの仕組みを理解し、社会の製品・サービスが売れる仕組みを理解することができる。					
評価項目	期末試験(50%)、課題提出(45%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:マーケティングの基礎知識における試験を行い、その試験結果により判定し、評価する。 課題提出:制作物、デザインコンセプトを評価。					
担当教員	小林 聖治		常勤			
実務経験者による授業	実務経験:印刷会社にて企画営業として、企画提案、プレゼン、ディレクション業務をおこなってきた経験を活かし、実務に則した指導をおこなう。					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	ディレクション					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. マーケティングの基礎知識 2. マーケティング戦略事例 3. 事例課題演習 4. マーケティング分析応用 					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	WebデザインI			科目コード	15501201	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	後期	20	1	無
授業の概要・目的	Web媒体に関する基礎知識を学習する。課題制作を通してWebデザインにおける構成要素を理解する。					
到達目標	Webデザインにおける構成要素を理解し、Webサイト制作ができる。					
評価項目	課題提出(70%) 中間発表(25%) 出席率(5%)					
評価基準	課題提出:制作物、デザインコンセプトを評価。 中間発表:制作物発表。プレゼンテーションでの表現結果により評価。					
担当教員	西田一登			常勤		
実務経験者による授業	デザイナー3年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	グラフィックデザインI、グラフィックデザインII、グラフィックデザインIII、ディレクション、トライアル演習I、トライアル演習II					
授業計画	1. Webデザインの基礎知識 2. Webバナー制作 3. ランディングページ制作 4. Webサイト制作					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	デッサンII			科目コード	15502601	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	後期	20	1	無
授業の概要・目的	静物を中心にデッサンを段階的に学習。光りや質感の表現を習得する。					
到達目標	観察力を高め、リアルな表現力を養うことです。デッサンを通じて、手の動きや描写の技術が向上し、創造力も刺激されます。					
評価項目	課題提出(70%) 確認テスト(25%) 出席率(5%)					
評価基準	課題提出:オブジェクトの描画の完成度を評価。 確認テスト:中間目標の達成度により評価。					
担当教員	藤岡勝利			常勤		
実務経験者による授業	デザイナー4年 イラストレーター15年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	グラフィックデザインⅠ、グラフィックデザインⅡ、グラフィックデザインⅢ、グラフィックデザインⅣ					
授業計画	1. ボールペンデッサン課題① 2. ボールペンデッサン課題② 3. ボールペンデッサン課題③ 4. 点描画① 5. 点描画②					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	グラフィックデザインII			科目コード	15506801	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	後期	30	1	無
授業の概要・目的	チラシ、ポスター等の制作を通じて、広告媒体の応用的な制作技法を学ぶ。					
到達目標	既存の広告媒体を参考にし、応用的なレイアウト力を身につける。					
評価項目	課題提出(70%) 中間発表(25%) 出席率(5%)					
評価基準	課題提出:制作物、デザインコンセプトを評価。 中間発表:制作物発表。プレゼンテーションでの表現結果により評価。					
担当教員	安藤一生			非常勤		
実務経験者による授業	デザイナー15年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	グラフィックデザインI、グラフィックデザインIII、ディレクション、トライアル演習 I、トライアル演習 II					
授業計画	1. イベントパンフデザイン 2. 欧文タイホ `ク `ラフィ 3. 展覧会ポスターデザイン 4. 漢字タイホ `ク `ラフィ					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	トライアル演習I			科目コード	15504701	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	後期	40	2	無
授業の概要・目的	授業で習得した制作技術を、実際の企業や他学科からの企画を具現化するために使い、実制作から工程や各員の連携を学ぶ。					
到達目標	企画の要件定義から具現化手法の立案～実制作の工程を経験する。					
評価項目	課題提出(70%) 中間発表(25%) 出席率(5%)					
評価基準	課題提出:制作物、デザインコンセプトを評価。 中間発表:制作物発表。プレゼンテーションでの表現結果により評価。					
担当教員	藤岡勝利			常勤		
実務経験者による授業	デザイナー4年 イラストレーター15年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	グラフィックデザインI、グラフィックデザインII、グラフィックデザインIII、ディレクション、トライアル演習I、トライアル演習II					
授業計画	1. パッケージデザイン 2. 写真加工とデザイン 3. コンペ参加 4. アナログとデザイン 5. AIデザイン制作					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	プレゼンテーション技法			科目コード	15502901	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	後期	20	1	無
授業の概要・目的	理解・納得・行動3ステップで進め、5W3Hをポイントで展開。テーマに対し、各自で資料を制作、クラス内でのプレゼンテーション実施。ブラッシュアップし、ステップアップしていく。					
到達目標	制作した作品の解説や、卒業研究発表時に活かすための技術やテクニックを指導。資料のまとめ方や、与えられた時間の中で目的を達成するために効果的なプレゼンテーション力身につける。					
評価項目	課題提出(70%) 中間発表(25%) 出席率(5%)					
評価基準	課題提出:制作物、デザインコンセプトを評価。 中間発表:制作物発表。プレゼンテーションでの表現結果により評価。					
担当教員	藤井克俊			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	ディレクション					
授業計画	1. 概要説明 2. 課題プレゼン資料作成 3. 発表・フィードバック 4. デザイン案の発表プレゼン準備 5. 発表・フィードバック 6. チームでのプレゼン課題 7. 発表・フィードバック					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	イラストレーションII		科目コード	15504601		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	後期	20	1	無
授業の概要・目的	クロッキーをはじめとした基礎表現方法や、絵画表現の思考・技法の研究を行う。					
到達目標	コンテストやグッズ作成により、実践的な能力を身につける。					
評価項目	課題提出(70%) 確認テスト(25%) 出席率(5%)					
評価基準	課題提出: イラストの描画の完成度を評価。 確認テスト: 中間目標の達成度により評価。					
担当教員	藤岡勝利		常勤			
実務経験者による授業	デザイナー4年 イラストレーター15年					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	グラフィックデザインI、グラフィックデザインII、グラフィックデザインIII、ディレクション、トライアル演習I、トライアル演習II					
授業計画	1. 家族の線画イラスト 2. 公募 3. イラストマップ 4. 一枚絵制作 5. イラストカレンダー					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	ペン字		科目コード	15503001		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	後期	15	1	無
授業の概要・目的	<p>美しい文字(読み手が読みやすく、丁寧に書かれた文字)を書くことの大切さを理解し、その為の正しい姿勢・呼吸・ペンの持ち方を学ぶ。</p> <p>ひらがな、カタカナの成り立ち、漢字基本点画、部首、筆順の解説により、バランスのとれた字形を学ぶ。</p> <p>履歴書・封筒(縦・横)の書式を理解し、美しく紙面にバランスよく書けるようにするとともに学び続ける意欲を持たす。</p> <p>※本科目では、授業内演習に加え、課題制作・リサーチ・作品改善・復習などの授業外学修時間を前提として単位認定を行う。</p>					
到達目標	<p>書き込み式のテキストを使い、ポイントを理解し、反復練習し、上達をはかる。</p> <p>ひらがな、漢字基本点画、部首別解説では、生徒が板書した字をもとに重要ポイントを具体的に応用が利くように解説する。</p> <p>個別指導、声かけにより成長した所、今後取り組むべき課題を明確にし、楽しく学び続ける意欲を持たせる。</p>					
評価項目	履歴書45%、封筒たて10%、封筒よこ10%、礼状たて10%、礼状よこ10%、授業態度5%、感想5%、出欠席5%					
評価基準	各授業の課題により評価					
担当教員	三宅佳与		非常勤			
実務経験者による授業	書塾で教鞭をとり30年 現在は学校教員の指導講座ももつ					
テキスト・参考文献	美しく正しい字が書ける ペン字練習帳(新星出版)					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本の習得(ひらがな楷書) 2. カタカナの基本 3. 漢字について 4. 数字とアルファベット 5. はがき、封筒の表書きについて 6. 履歴書について 7. まとめ 					
事前事後学習	予習・復習において、内容の確認および整理を行い、理解度と課題を明確にすること。(目安:5時間)					

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	合同制作			科目コード	15503201	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	1年	後期	25	1	有
授業の概要・目的	1年生と2年生合同でグループワークにより課題を制作する。 仕事に対する立ち振る舞い方、上下関係を体感することで、会社内での立ち振る舞い方を身につける。					
到達目標	個人製作では到達できない完成度を目指す。					
評価項目	課題提出(70%) 確認テスト(25%) 出席率(5%)					
評価基準	課題提出: イラストの描画の完成度を評価。 確認テスト: 中間目標の達成度により評価。					
担当教員	中川和花			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	グラフィックデザインⅠ、グラフィックデザインⅡ、グラフィックデザインⅢ、ディレクション、トライアル演習Ⅰ、トライアル演習Ⅱ					
授業計画	1. オリエンテーション 2. 企画 3. ヒアリング 4. 計画 5. 企業中間チェック 6. プレゼン					
事前事後学習						

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	実習事前・事後指導			科目コード		
	区分	開講時期			時間数	単位数
	必修演習	1年	後期	15	1	無
授業の概要・目的	<p>学内で事前指導を受け、実習の心構えや目標を学んだのちに、職場での就業体験を行う。事後指導での振り返りや成果発表によって、自己の職業適性や将来設計について考える機会とし、主体的な職業選択や高い職業意識の形成に繋げる。</p> <p>※本科目では、授業内演習に加え、課題制作・リサーチ・作品改善・復習などの授業外学修時間を前提として単位認定を行う。</p>					
到達目標	実習の目的、心得、マナーについて説明し、それらを理解したうえで、実習に取り組むことができるようにする。事後指導では実習を経て得られた成果と課題を省察し、今後の課題の探究方法を明らかにしていく。					
評価項目	企業研究(20%) 日誌(20%) 振り返りレポート(10%) プレゼンテーション(45%) 出欠席(5%)					
評価基準	実習に向けて企業について調べる。					
担当教員	中川和花			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目	インターンシップ実習					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 業界研究・企業研究 3. 事前指導(一日の流れ、マナー等) 4. 実習の目標設定 5. 事後指導(お礼状、お礼メール) 6. 目標に対する振り返り 7. 実習成果報告会 					
事前事後学習	予習・復習において、内容の確認および整理を行い、理解度と課題を明確にすること。(目安:5時間)					

CGデザイン学科イラスト・デザインコース 令和8年度シラバス

科目名	インターンシップ実習			科目コード	15504801	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修実習	1年	後期	30	1	有
授業の概要・目的	めざす業界・職種の企業等で、実際の業務の流れや仕事のやりがい等を体感する。実習を通して、職業適性を自ら考え、主体的に職業選択ができるようになり、実習後、各自がしっかりとした職業意識をもって、主体的に学ぶことができることを目的とする。					
到達目標	企業等で、短時間で集中して、実際の仕事や職場の状況を体験し、職業適性を自ら考え、主体的に職業選択ができるようにする。 また、実習後、しっかりとした職業意識をもって、何を学ぶ必要があるのかを認識し、学習効果をより向上させる。					
評価項目	専門業務の遂行について、ビジネスマナーについて、実習態度について(95%) 出欠席(5%)					
評価基準	実習先からの評価					
担当教員	中川和花			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献						
関連科目	実習事前・事後指導					
授業計画	企業内実習					
事前事後学習	予習・復習において、内容の確認および整理を行い、理解度と課題を明確にすること。(目安:5時間)					